



3月12日(月)～3月23日(金)

朝読書週間です！

今年度最後の朝読書週間が、3月12日(月)から始まります。朝読書で読む本を各自用意しておいてください。(教科書、マンガ、雑誌は不可です。)春の特別貸し出し期間とも重なっていますので、ぜひこの機会に図書館に足を運び、本を借りてみませんか？朝読書週間で読み終わらなかった本は、春休みを利用して読むことができます。

春の特別貸し出し

期間

3月2日(金)～3月23日(金)

冊数

5冊まで

返却期限

4月9日(月)始業日

※現在、図書館の本を借りている人は、春休みに入る前に、返却するか、貸し出し延長の手続きを！！

## 各学科の新着図書(その3)

### 電気科

『電気工事施工管理技士受験テキスト 技術編・施工管理編・法規編』

『内線規程JEAC8001-2016 九州』

『2級電気工事施工完全研究』

『オーム社のマンガでわかるシリーズ』

- ・データベース
- ・暗号
- ・物理 力学編
- ・微分方程式
- ・微分積分
- ・CPU
- ・相対性理論
- ・線形代数
- ・フーリエ解析

### 建築土木科

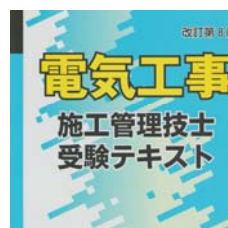
『日本の橋 その物語・意匠・技術』

『ゼロからはじめるシリーズ』

- ・建築の〈設備〉演習
- ・〈建築計画〉入門
- ・〈環境工学〉入門
- ・〈RC+S構造〉演習
- ・〈構造力学〉演習
- ・建築の〈構造〉入門
- ・〈数学・物理〉教室

『マンガでわかる建築施工』『マンガでわかる環境工学』

『マンガでわかる構造力学』



本屋大賞ノミネート作品が発表されました！大賞の発表は4月10日です。

- (ノミネート作品) 『AX アックス』伊坂幸太郎(著) 『かがみの孤城』辻村深月(著)  
 『キラキラ共和国』小川糸(著) 『崩れる脳を抱きしめて』知念実希人(著)  
 『屍人荘の殺人』今村昌弘(著) 『騙し絵の牙』塩田武士(著) 『たゆたえども沈まず』原田マハ(著)  
 『盤上の向日葵』柚月裕子(著) 『百貨の魔法』村山早紀(著) 『星の子』今村夏子(著)



# 新着図書案内



## 『銀河鉄道の父』〈直木賞受賞作〉 門田慶喜 著（講談社）

明治29年(1896年)、岩手県花巻に生まれた宮沢賢治は、昭和8年(1933年)に亡くなるまで、主に東京と花巻を行き来しながら多数の詩や童話を創作した。賢治の生家は祖父の代から富裕な質屋であり、長男である彼は本来なら家を継ぐ立場だが、賢治は学問の道を進み、後には教師や技師として地元へ貢献しながら、創作に情熱を注ぎ続けた。勤勉、優秀な商人であり、地元の熱心な篤志家でもあった父・政次郎は、この息子にどう接するべきか苦悩した…。紆余曲折に満ちた宮沢賢治の生涯を、父の視点から描いた作品。



## 『聴導犬のなみだ』 野中圭一郎 著（プレジデント社）

保護センターに保護された子犬を訓練施設が引き取り、訓練士たちが愛情を持って育てしつけ、やがて認定試験に合格して聴導犬に。聴導犬はどういう訓練を受け、聴覚障害を持つ人を助けることになるのか。聴導犬と訓練士とユーザー、三者の深い絆と、聴導犬の活躍が描かれている。



## 『「一瞬で決断できる」シンプル思考』 遠藤保仁 著（KADOKAWA）

「国際Aマッチ出場数最多記録保持者」「東アジア最多出場記録」「2014年JリーグMVP」など、数々の記録をもつ天才サッカー選手・遠藤保仁の「一瞬で決断できる」シンプル思考の原点に迫る！年齢を重ねるごとに進化する「最速で最高の決断」をくたす思考のつくりかたの極意44を大公開！



## 『たゆたえども沈まず』〈本屋大賞ノミネート〉 原田マハ 著（幻冬舎）

～ゴッホはなぜ日本人に愛されるのか！？その謎を解く鍵は、“国賊”と呼ばれた日本人の男。～19世紀末、栄華を極めたパリの美術界で浮世絵を売りさばく日本人・林忠正。その頃、売れない画家フィンセント・ファン・ゴッホは、パリにいる画商の弟・テオの家に転がり込んでいた。兄の才能を信じ献身的に支え続けるテオ。そんな2人の前に忠正が現れ…。



100 哲 学	『リーダーのための7つの習慣』 フランクリン・コヴィー・ジャパン/編（キングベアー出版）
300 社会科学	『入門ビットコインとブロックチェーン』 野口悠紀雄/著（PHP研究所） 『最新版 楽しく学べるマナーの基本』 全国高等学校長会家庭部会/監修（教育図書） 『名言・格言・ことわざ辞典』 増井金典/著（ミネルヴァ書房）
700 芸 術	『朝日新聞報道写真集2018』（朝日新聞出版）
800 言 語	『理科系の作文技術』 木下是雄/原作 『広辞苑(第七版)』 新村出/編（岩波書店） 『絵で見てわかるはじめての漢文 漢文入門・漢詩・故事成語・論語』（学研）
900 文 学	『名作なんかこわくない』 柚木麻子/著（PHP研究所） 『ふたご』 藤崎彩織/著（文藝春秋） 『盤上の向日葵』〈本屋大賞ノミネート〉 柚月裕子/著（中央公論新社） 『騙し絵の牙』〈本屋大賞ノミネート〉 塩田武士/著（KADOKAWA） 『掟上今日子の色見本』 西尾維新/著（講談社） 『ゆけ、シンフロ部』 堀口泰生/小説（徳間書店） 『また、必ず会おう』と誰もが言った。』 喜多川泰/著（サンマーク出版） 『ソバニイルヨ』 喜多川泰/著（幻冬舎） 『百年泥』〈芥川賞受賞作〉 石井遊佳/著（新潮社） 『おらおらでひとりいぐも』〈芥川賞受賞作〉 若竹千佐子/著（河出書房新社）
	ほか